

<http://www.broadzt.ses.co.jp/>



BroadZT®

全銀TCP/IPアダプタのご紹介

システム・エンジニアリング・サービス株式会社

<http://www.ses.jp/>

2012年8月6日

全銀ベーシック手順環境の変化

- 全銀ベーシック手順の利用環境は、様々な状況変化により、全銀TCP/IP手順への移行が不可欠となってきています。
 - 全銀ベーシック手順によるEDIサービスの中止。
＜共同センタ、情報提供者(ASP等)＞
 - 半二重モデムやISPT(TA)の生産中止。＜モデムメーカ＞
 - プロトコルコンバータ(全銀ベーシック⇔全銀TCP/IP)でのWindows新OS未対応 ＜ソフトウェアメーカ＞
 - 接続相手システムからの要請 ＜取引先顧客＞
 - データ量増加に伴う運用時間の増加 ＜お客様＞

環境変化に対する課題とアプローチ

《課題》

- オープンサーバによる業務の再構築とTCP/IP化により運用コストを削減したいが、既存業務を含めた一斉変更は、**リスク**が高い。
- CORDEXの既存業務を変更するノウハウ、**費用**がない。
- 既存EDIサービスでの旧プロトコルの停止、モデム故障、プロトコルコンバータの保守打切りや新OSサポート見送りなどの背景から**短期間**で移行したい。

課題の解決に向けた
アプローチ

全銀TCP/IP手順への移行を低リスク・低コストで、短期間に実現したい。

BroadZTによる課題解決

- 富士通ホスト上に構築された、CORDEX業務を変更することなく、
 - 全銀TCP/IP手順への移行
 - 対外接続ネットワークのIP化を実現します。



[BroadZT前面]

BroadZTの特長

- 導入が容易なアプライアンス装置
(現地調整不要)
- オールインワン設計
(オプションソフトの導入や連携ソフトの開発は不要)
- Webブラウザによる容易な運用操作
(UNIXコマンド操作なしで設定操作やログ参照が可能)
- 耐久性に優れたディスクレス設計
(コンパクトフラッシュ採用により衝撃・振動にも安心)
- 奥行358mm省スペース設計のミニ1Uケース

BroadZT導入とIP化のメリット

- BroadZTの導入とネットワークのIP化により、以下の導入効果があります。
 - **移行期間の短縮**
既存CORDEX業務の変更なくそのまま利用可能です。
 - **通信コストの削減と高速化**
ISDN回線移行によりデータ通信の高速化を実現します。
 - **半二重モデム問題の解決**
安価なダイヤルアップルータ利用とISDN回線への移行により、半二重モデムやISPTは不要です。

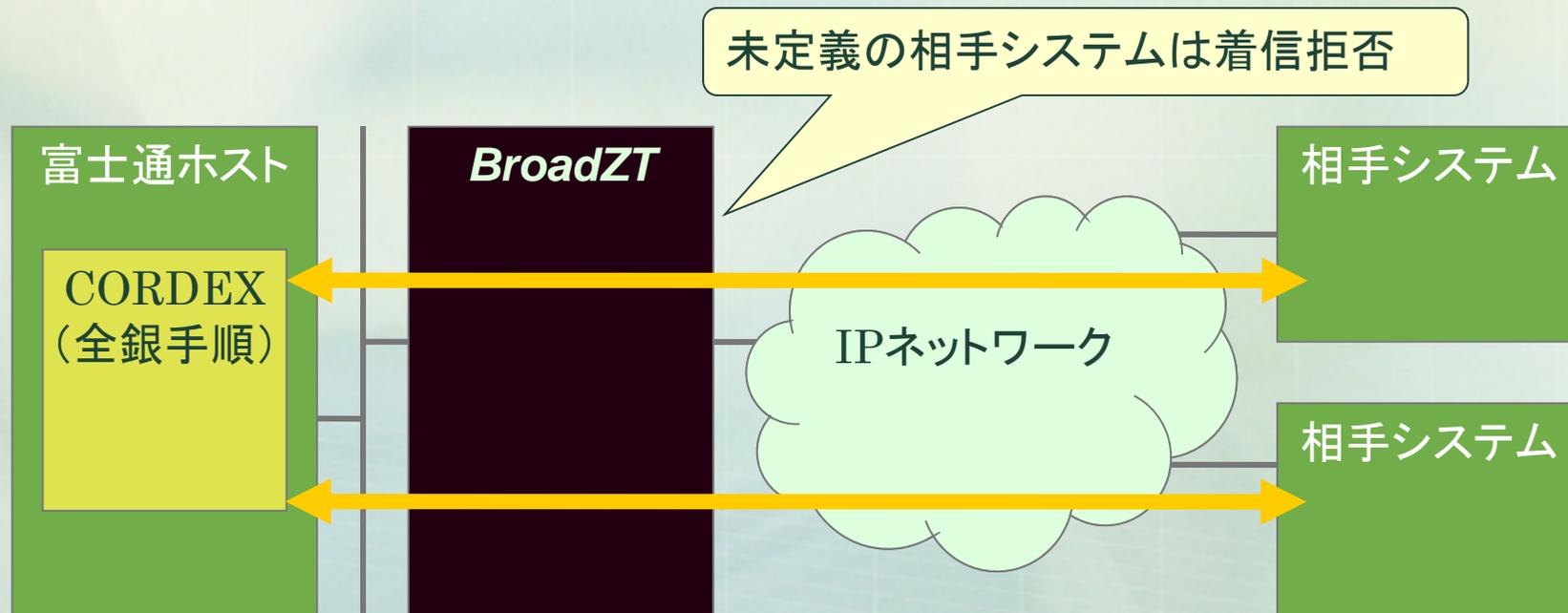
BroadZTの提供仕様

- 通信機能
- 運用管理機能
- ハードウェア諸元
- ファームウェア仕様

通信機能

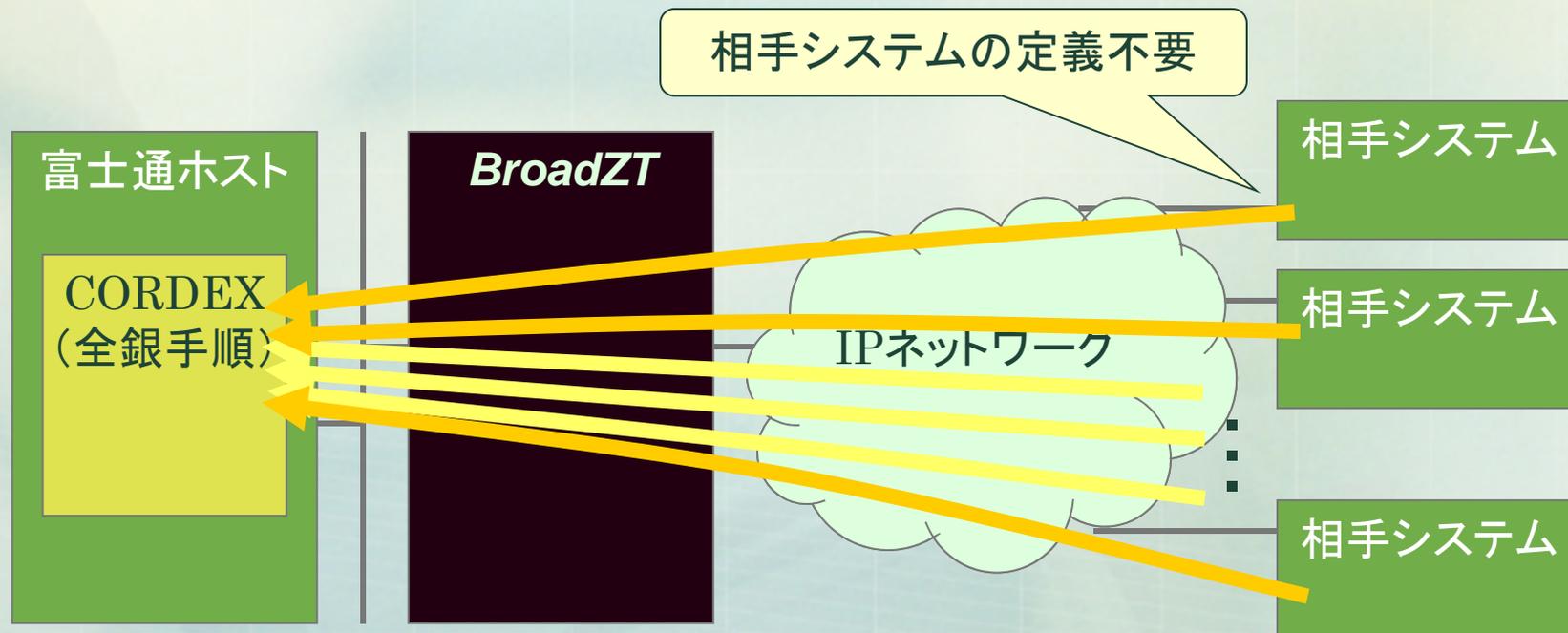
- 基本的な通信
- 着信フリーアクセス通信
- 多重アクセス通信
- 業務単位に自側IPアドレスを使い分けた通信
- 静的ルーティング対応
最適な経路での通信、相手システムごとのルータ選択が可能。

基本的な通信



- 定義した相手システムとだけ通信
(全銀ベーシック手順と同等の通信形態)

着信フリーアクセス通信



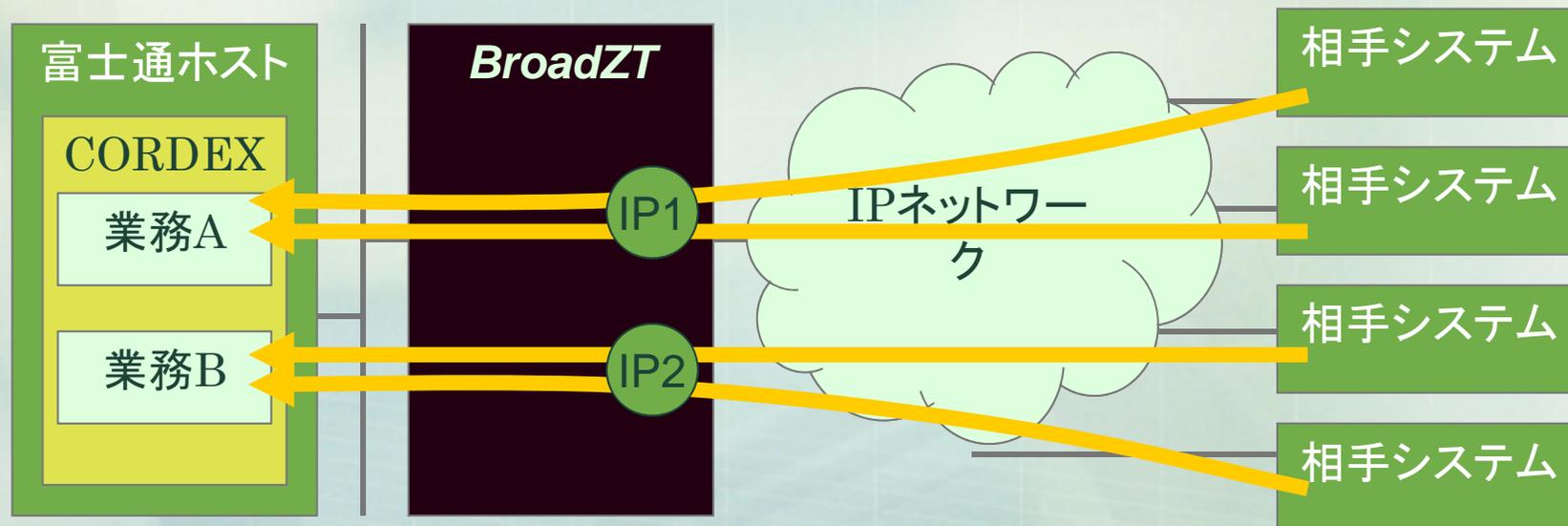
- 着信接続時において、相手システムを特定せずに通信
 - 任意の相手システムからの着信に対応
 - 定義量を削減

多重アクセス通信



- 1つの相手システムとの間に複数のコネクションを確立
 - データ転送の効率化

業務単位にIPアドレスを使い分けた通信



- BroadZTに対する接続IPアドレスにより、相手システムが接続する業務を選択する

運用管理機能

- ネットワーク設定機能
IPアドレス、静的ルート、DNS、ホスト名等を設定します。
- アダプタ設定機能
BroadZT定義の検証・反映を行います。
- システム管理機能
BroadZTの再起動/停止、障害情報収集、アカウント管理、時刻設定等が行えます。
- ログ表示機能
各種ログのダウンロードが行えます。

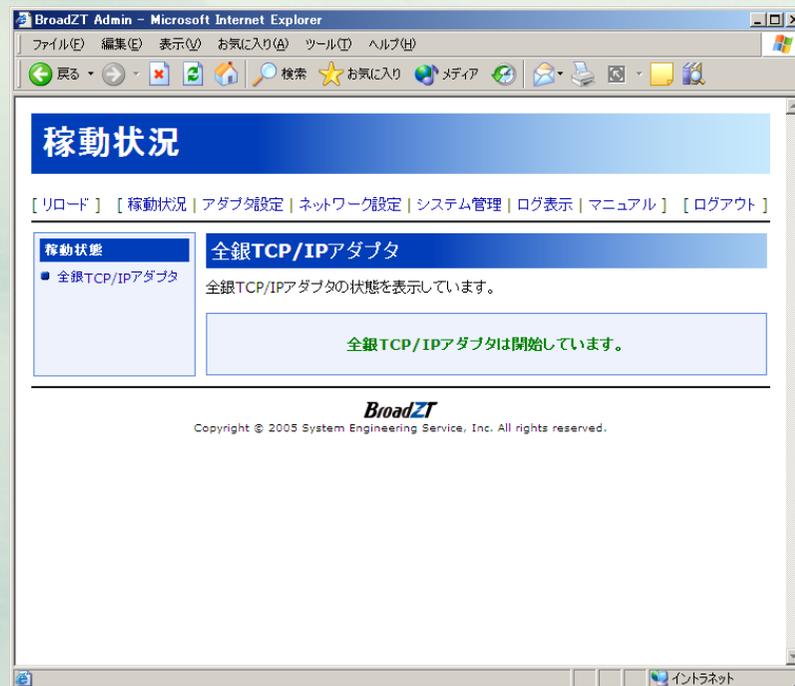
Webブラウザによる運用操作

- 運用管理機能の操作が容易に行えます。
(UNIXコマンドによる操作は不要)

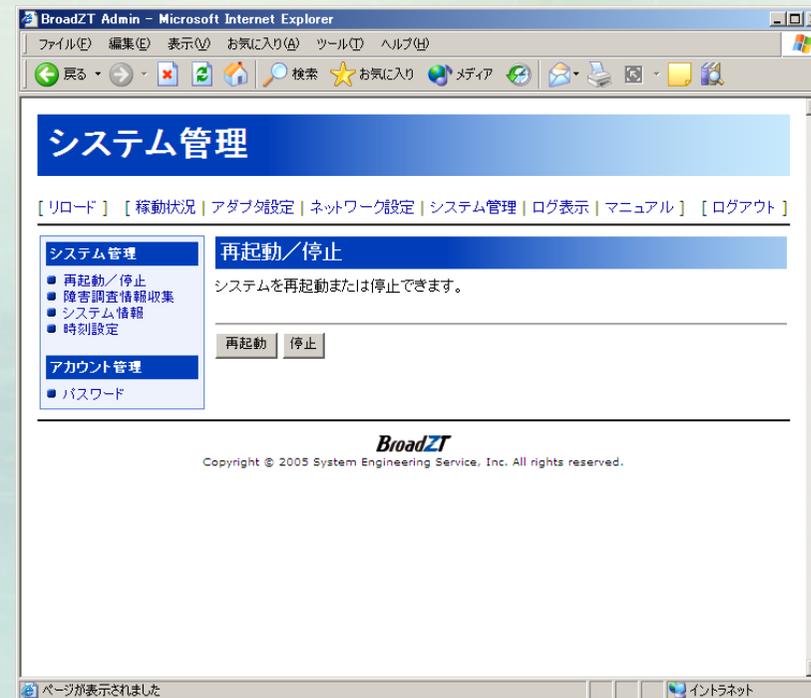


運用管理画面(1)

■ 稼働状況



■ システム管理



運用管理画面(2)

■ ネットワーク設定

ネットワーク設定

[リロード] [稼動状況] [アダプタ設定] [ネットワーク設定] [システム管理] [ログ表示] [マニュアル] [ログアウト]

ネットワーク定義

- ネットワークインタフェース
- DNS
- ホスト名

ネットワークインタフェース一覧

設定したいネットワークインタフェース名を選択してください。

インタフェース名	接続先	タイプ
LAN 1	LAN 1	Ethernet
LAN 2	LAN 2	Ethernet

BroadZT本体背面

LAN1 LAN2

BroadZT
Copyright © 2005 System Engineering Service, Inc. All rights reserved.

■ アダプタ設定

アダプタ設定

[リロード] [稼動状況] [アダプタ設定] [ネットワーク設定] [システム管理] [ログ表示] [マニュアル] [ログアウト]

アダプタ定義

- 定義情報
- 定義反映

定義情報

定義セットに対して操作ができます。

定義検証

定義セット名	状況	定義セット転送	備考
定義セット1	検証エラー	アップロード	ordering_A.csv
定義セット2	検証エラー	アップロード	
定義セット3	検証済	アップロード	adapter_def.csv

BroadZT
Copyright © 2005 System Engineering Service, Inc. All rights reserved.

ハードウェア諸元

ハード仕様	
ディスク	コンパクトフラッシュ1GB以上
CD-ROM	スリムタイプCD-ROMドライブ
ネットワーク	10/100/1000Base-T × 2
設置諸元	
設置形態	ラックマウント
外形寸法	426(W) × 358(D) × 43(H) mm (1Uサイズ)
重量	7.0Kg
入力電源	AC100-240V (50/60Hz)
消費電力	200W
動作環境	温度条件: 10~30°C 湿度条件: 20~80% (結露しないこと)

ファームウェア仕様

プロトコル	富士通ホスト側	EONFonTCP/IP *EONF: Extended and Open Networking Facility
	相手システム側	全銀協標準通信プロトコル(TCP/IP手順) <通称:全銀TCP/IP手順>
サポート回線	LAN、ISDN回線 ^(注1) 、公衆電話網 ^(注2)	
同時接続数	最大32システム	

注1) 本体への接続はダイヤルアップルータ経由となります。

注2) 本体への接続はダイヤルアップルータおよびモデム経由となります。

ご提供価格

■ 標準価格 オープン価格

- BroadZT本体 (1台)

＜予備機(待機用)のご提供価格について＞

予備機としてご購入される場合には、サービス価格にてご提供させていただきます。

サポート(有償サービス)

■ 導入支援サービス(導入時)

BroadZTの導入作業を支援します。

[支援内容]

BroadZTの設置、アダプタ定義の設定、開通テスト立会い

■ 保守サービス(導入後)

○ センドバック保守サービス

SENDバックによる機器修理とファームサポートを行います。

○ オンサイト保守サービス

代替機持参による訪問修理とファームサポートを行います。

ご提供パターン

- 一般的なご提供パターン [お勧め]
 - ・BroadZT本体 × 2台(現用機:1台、待機用:1台)
 - ・センドバック保守サービス
 - 現用機故障の場合は、待機用にて業務を再開できます。
故障機器は、センドバック保守にて修理いたします。
- 最小構成でのご提供パターン
 - ・BroadZT本体 × 1台(現用機:1台)
 - ・オンサイト保守サービス
 - 機器故障の場合は、設置場所に代替機を持参します。
従って、代替機到着までは業務がストップします。

《ご参考》

富士通ホストとの組合せ

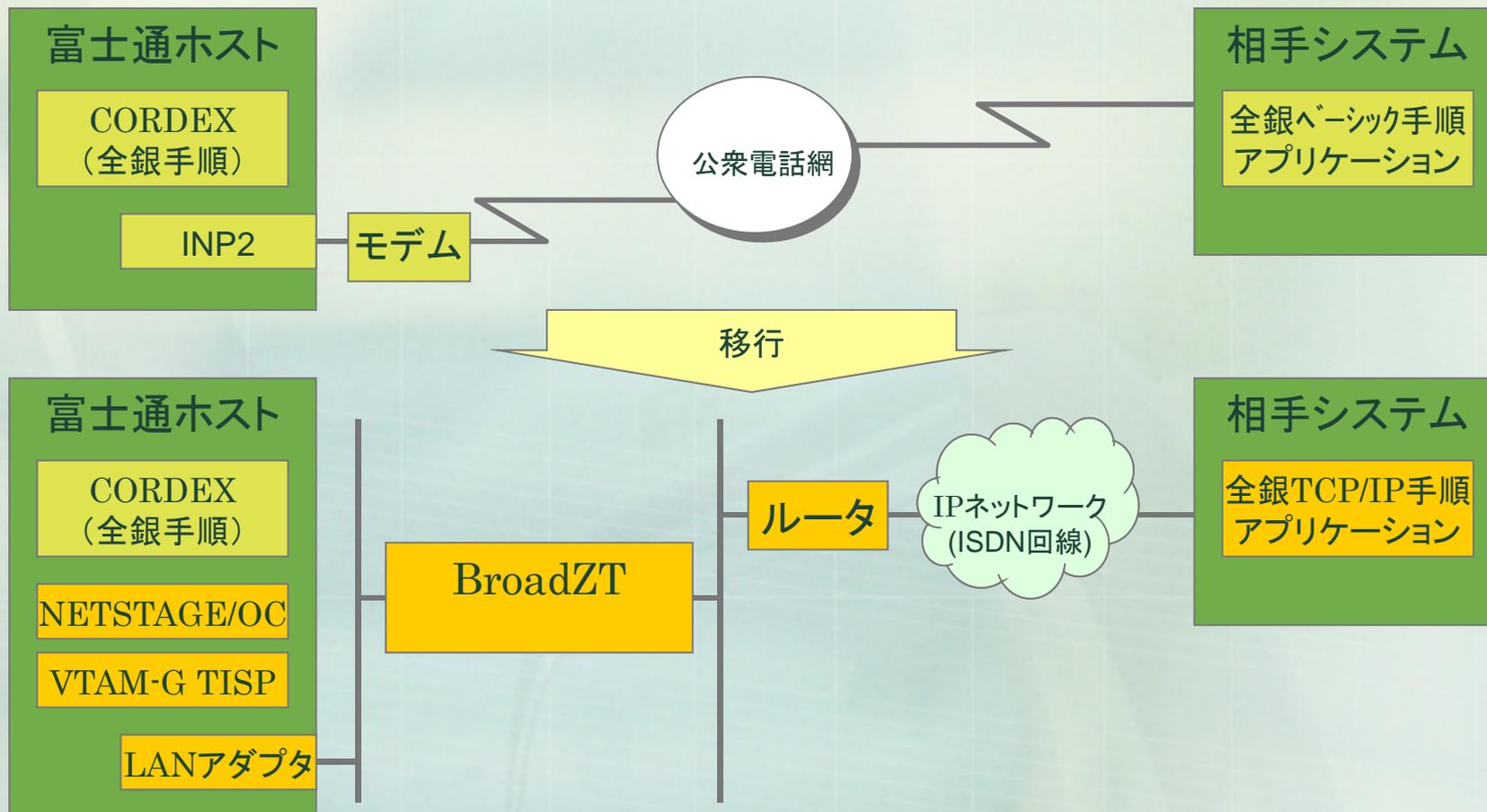
- GS21シリーズ (MSP、XSP)
- GS8000シリーズ (MSP、XSP)
- PRIMEFORCEシリーズ (MSP、XSP)
- PRIMEQUEST (OSIV/XSP動作機構) 

《ご参考》

全銀TCP/IP手順への移行

- 構成変更(ハード／ソフトの置換え)
- 必要なハード／ソフト製品
- 富士通ホスト上の必須ソフトウェア製品
- 接続実績

構成変更(ハード/ソフトの置換え)



必要なハード/ソフト製品

区分		製品	備考
富士通ホスト	ハード	ONA/CLCU	LANアダプタ
	ソフト	VTAM-G TISP (注1)	TCP/IP通信
		NETSTAGE/OC (注2)	EONFonTCP/IP通信
ネットワーク	ハード	IPアクセスルータ (ダイヤルアップルータ)	既存の設備環境が利用可能な場合には、新設する必要はありません。
	回線	ISDN回線の移設	

注1) GSS21i Standard Edition に標準で含まれています。

注2) GSS21i Standard Edition V40以降には標準で含まれています。

V30以前のパッケージをお使いの場合には単品導入が必要となります。

富士通ホスト上の必須ソフトウェア製品

[MSP]

OS IV/MSP VTAM-G	V30L20	PTF.C98061以降
OS IV/MSP VTAM-G/TISP	V10L10	PTF.C98061以降
OS IV/MSP NETSTAGE/OC	V10L10	DLIB 以降
OS IV/MSP CORDEX	V10L40	PTF.D96041以降
	または V12L10	PTF.D98061以降

[XSP]

OS IV/XSP VTAM-G	V30L10	PTF.V98061以降
OS IV/XSP VTAM-G/TISP	V10L10	PTF.V98061以降
OS IV/XSP NETSTAGE/OC	V10L10	DLIB 以降
OS IV/XSP CORDEX	V10L40	PTF.D96041以降
	または V12L10	PTF.D98061以降

接続実績

■ 相手システム

システム	備考
・Windows2003 Server	PPP接続
・全銀協手順通信プログラム TCP/IP対応版 (日立サポートアンドサービス社)	
・SURE SYSTEM(NCSP/ZTIS)	

プラネットなど全銀TCP/IPサービスを提供するASPとも接続実績があります。

■ ダイアルアップルータ

製品名	回線種別
・GeoStream Si-R30	・LAN
・GeoStream Si-R220B、220C	・LAN、ISDN回線

《ご参考》

他方式との比較とBroadZTによる実現例

- 全銀TCP/IP手順移行の実現パターン
- BroadZT導入によるシステム構築例

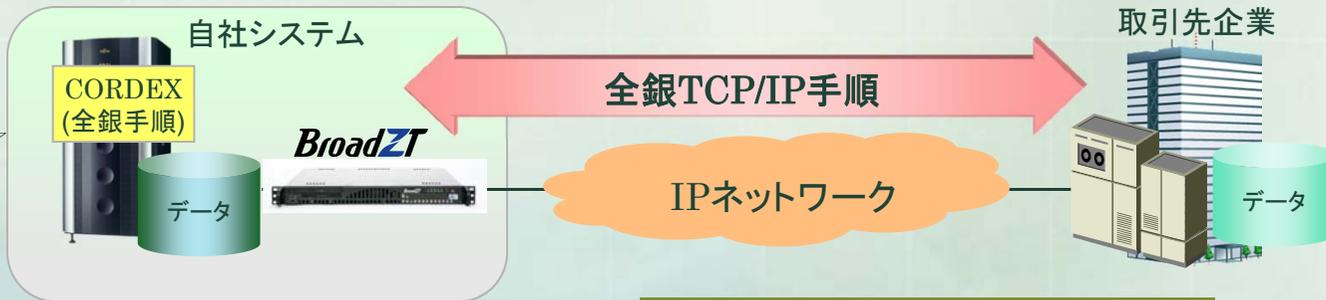
全銀TCP/IP手順移行の実現パターン

	BroadZT導入	業務再構築	パソコンサーバ導入
実現方式	GSホストのフロントにSUREと同じゲートウェイ方式のアプライアンス装置をアドオンする。	GSホストとオープンサーバで既存業務を再構築する。	GSホストのフロントに市販のパソコンを設置し、EDI中継サーバを構築する。
特長	<ul style="list-style-type: none"> ● 手順変換ゲートウェイサーバ (SUREと同じパススルー方式) ● 中小規模向け (Max32コネクション) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 高信頼システムに適用 ● 大規模向け (収容数、手順) 	<ul style="list-style-type: none"> ● データ蓄積型の中継サーバ (富士通製品はなし)
導入準備	<ul style="list-style-type: none"> ● BroadZT ● 簡単なネットワーク接続の設計 ● (現行業務の運用変更は不要) 	<ul style="list-style-type: none"> ● GSホスト+オープンサーバ ● Interstage CRing FTIの導入 ● EDIサーバを含めた業務再構築 	<ul style="list-style-type: none"> ● PCサーバ ● データ中継プログラムの開発 ● 中継サーバの業務運用設計 ● 接続構成などの設計
メリット	<ul style="list-style-type: none"> ● 短期間・安価に構築できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ● サービス効率の向上と、業務の追加・拡張性に優れる。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 安価に構築できる。
留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ● 機器故障時を考慮して待機系マシンの導入を検討要。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 集配信業務の再構築が前提。 ● 初期コストが増加する。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 中継サーバの運用監視、通信異常時のリカバリ処理などの運用設計が必須となる。
構築期間	2W程度 (定義、テスト)	6ヶ月以上	6ヶ月 (運用設計、定義、テスト)

BroadZT導入によるシステム構築例

SURE SYSTEMと同じゲートウェイ方式の採用により、高信頼な通信を安く簡単に実現

BroadZTでは、PCサーバで構築した場合のように2つの集配信サーバを必要とせず、ホストのみで構築可能。



SUREで実績のあるリカバリ処理を採用

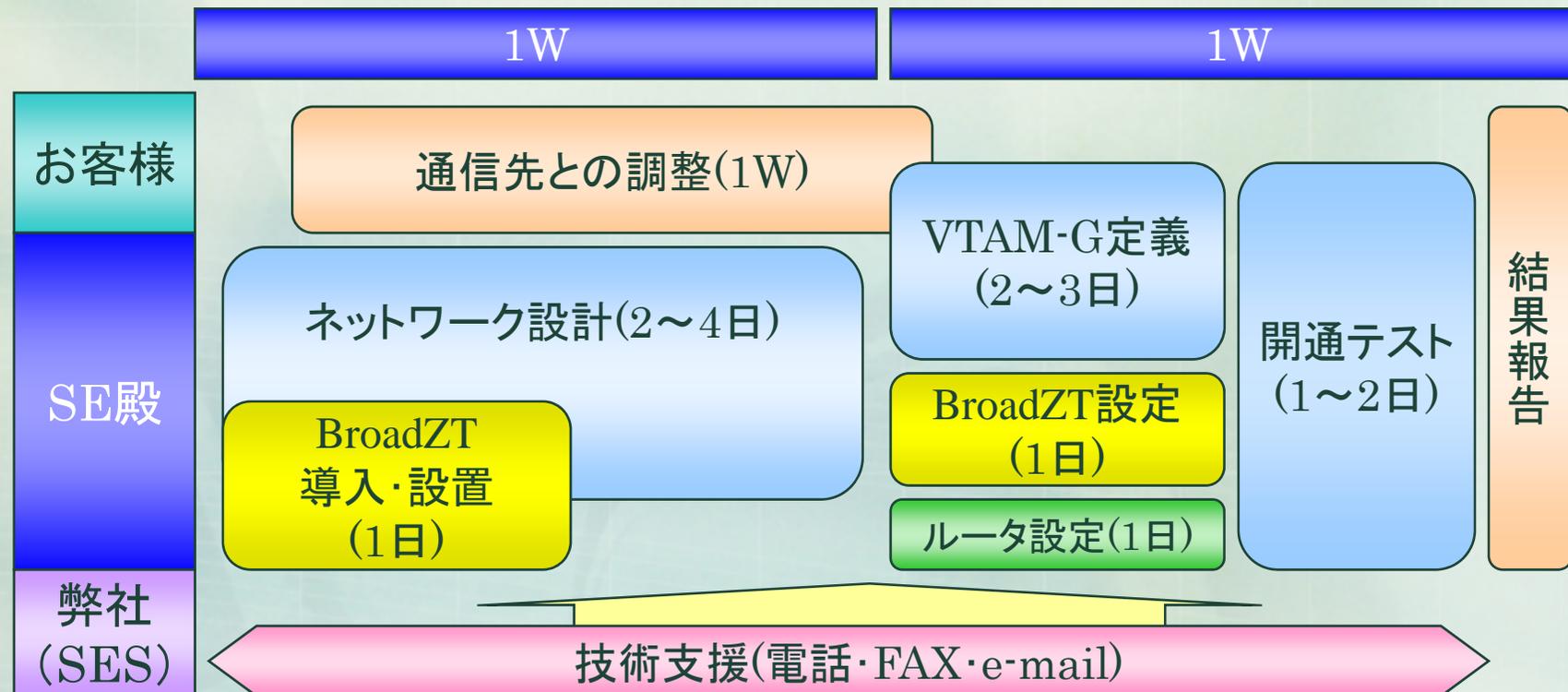


パソコンEDI中継サーバでは、この部分の作り込みが必須

《ご参考》

導入作業フロー

BroadZT導入から開通テストまでは、5日～10日(最大)程度で行えます。



会社略歴(システム・エンジニアリング・サービス株式会社)

「標準」、「オープンシステム」、「異機種間」をキーワードにした
ソフトウェア製品ベンダー&ソリューション提供企業

- 設立 : 1982年6月(創業30年、資本金1000万円)
事業内容 : ネットワークソフトウェア製品の企画・開発・販売
- 1990年より富士通ソ事本様より一括請負を継続して受託
 - 1998年にIBM Partner World For Developerに加入

＜主要製品のご紹介＞

- OCSLAM(IBMメインフレーム向けオープン通信アクセス法)
1992年よりCAPLY-Fとして富士通株式会社様から販売中。
- PaPi-Mail(PDA(Palm)向けインターネットメーラ)
1997年より40カ国、15000ユーザの販売実績。現在は無償提供中。
- BroadRanger(基幹業務連携ポータルアプリケーション)
2002年に松下電器産業株式会社様に導入・稼働中。

お問合せ先



システム・エンジニアリング・サービス株式会社

東京オフィス 〒108-0073 東京都港区三田3-12-16 山光ビル2F
TEL:03-5440-7563 FAX:03-5440-7338

本社 〒790-0823 愛媛県松山市清水町2丁目15-9
TEL:089-925-6345 FAX:089-923-3709

E-mail: info@ses.co.jp

<http://www.ses.jp/>

■ 製品ホームページ

<http://www.broadzt.ses.co.jp/>